

第六章 嵐の後の虹

「あ、私達のせいじゃないわ。あんたが手を滑らせて海に落としたのよ」

責任を回避しようとしたエリカに、ライアンも続けて言った。

「お前が早く寄越せば、こんなことにはならなくて済んだのに！俺らのせいにするなよ」

セレナは何も言わず、ただ彼らをじっと睨んで、次の瞬間、崖から海に飛び込んだ。心